

次頁以下に掲げる文章は、砂原庸介『新築がお好きですか?——日本における住宅と政治』(ミネルヴァ書房、二〇一八年)一〇三頁〜一三六頁からの引用である(出題にあたり改変した箇所がある)。

この文章を読み、以下の問いに答えなさい。

問一

傍線部①に関して、東京という都市が世界最大の都市圏を形成できたことについて、図三―一及び図三―二から読み取れる情報にも触れながら、筆者の説明する都市の形成メカニズムに即して説明しなさい(一五行以上二五行以内)。

問二

通常の都市において、本来望ましくない現象であるスプロールが進展していくことを都市政策によって止めるのが困難であった、もしくは許容していたのはなぜか。都市をひとまとまりととらえる視点と、都市の内部にも対立があるという視点との双方から、筆者の述べるいくつかの原因を整理して説明しなさい(二五行以上三五行以内)。